

# 平成 27 年度大阪の学校統計

学校基本調査結果（速報）－平成 27 年 5 月 1 日現在－

大阪府総務部統計課 勤労・教育グループ

《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 [http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/gakkou\\_s/index.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/gakkou_s/index.html) 》

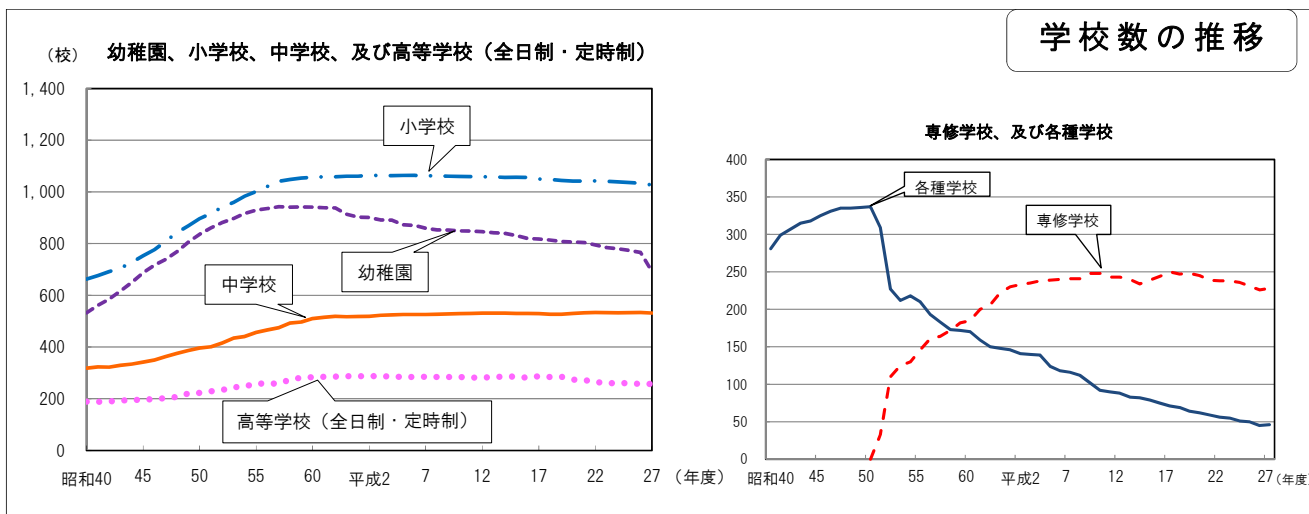
平成 27 年 8 月 6 日に、平成 27 年度「大阪の学校統計」学校基本調査結果（速報）をとりまとめましたので、その概要を紹介します。

なお、この数値は速報値であり、後日（12 月下旬）文部科学省から公表される学校基本調査報告書の数値が確定値となります。

## 1 学校数

学校数は、幼稚園、小学校、中学校はともに減少し、特に幼稚園では 73 園減少し、31 年連続減少となっています。また、高等学校（全日制・定時制）は前年度と同数、特別支援学校は 4 校増加し過去最高となっています。なお幼保連携型認定こども園が制度改正により新たに調査対象となり 259 園新設となっています。

専修学校は 2 校、各種学校は 1 校それぞれ前年度より増加しています。

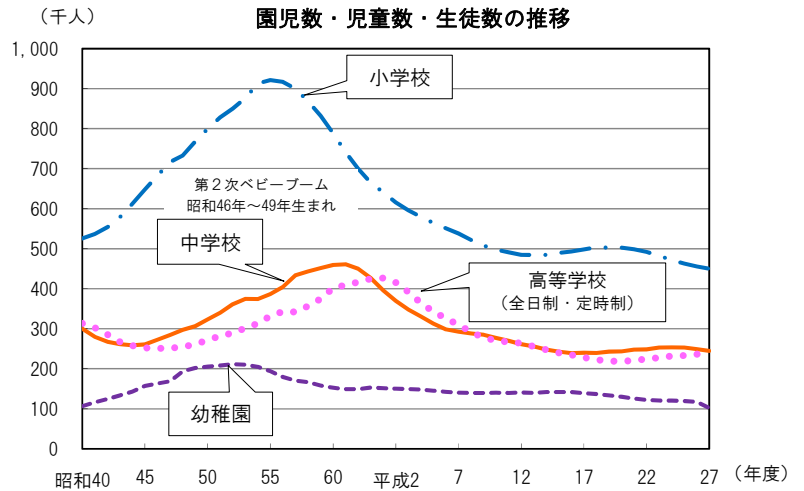


学校種	学校数	対前年度 増減数	備考
幼稚園	693園	73園減少	31年連続減少
幼保連携型認定こども園	259園	-	今年度から新たな調査対象
小学校	1027校	6校減少	5年連続減少
中学校	531校	3校減少	過去最高の前年度より減少
高等学校（全日制・定時制）	257校	増減なし	増減なし
高等学校（通信制）	8校	増減なし	増減なし
中等教育学校	1校	増減なし	増減なし
特別支援学校	51校	4校増加	3年連続増加で過去最高を更新
専修学校	228校	2校増加	前年度より増加
各種学校	46校	1校増加	前年度より増加

## 2 生徒数

生徒数は、幼稚園、小学校、中学校で減少が続いています。また、高等学校（全日制・定時制）では8年連続増加し約23万7千人に、特別支援学校では過去最高の約9千人となっています。

また、専修学校では4年連続増加し約7万人となっています。各種学校は前年度より減少し、約1万人となっています。



学校種	在学者数	対前年度増減数	備考
幼稚園	10万2,069人	1万4,883人減少	3年連続減少
幼保連携型認定こども園	4万2,051人	-	今年度から新たな調査対象
小学校	44万9,930人	5,703人減少	7年連続減少
中学校	24万4,704人	4,243人減少	3年連続減少
高等学校（全日制・定時制）	23万6,698人	169人増加	8年連続増加
高等学校（通信制）	1万7,869人	570人減少	14年連続減少
中等教育学校	713人	30人減少	前年度より減少
特別支援学校	9,047人	216人増加	19年連続増加で過去最高を更新
専修学校	7万779人	370人増加	4年連続増加
各種学校	1万401人	389人減少	2年連続減少

## 3 長期欠席者数(平成26年度間：平成26年4月1日から平成27年3月31日)

### (1) 小学校

1年間に30日以上欠席した長期欠席者数は5,801人で、理由別で見ると「病気」が最も多く2,378人、次いで「不登校」(注1)が1,925人となっています。

前年度と比べると、長期欠席者数は195人増加しており、理由別では「病気」が130人増加、「不登校」は51人増加しています。

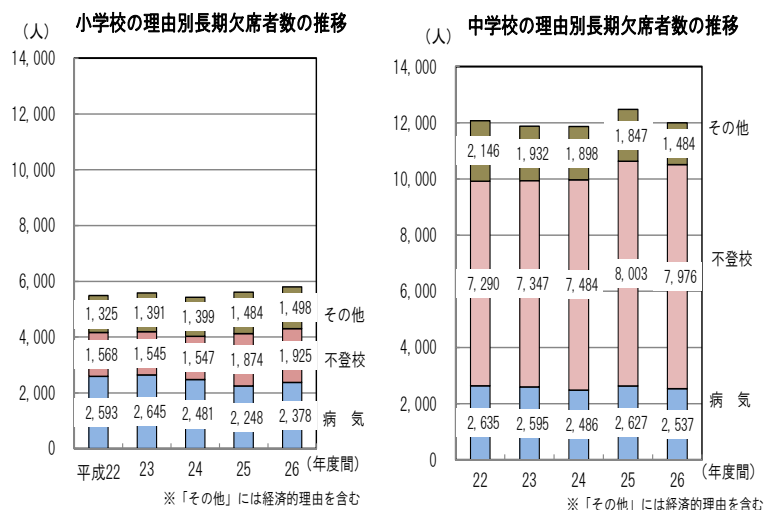
また、「不登校」による長期欠席者数が全児童数に占める割合は0.42%で、5年連続増加しています。

### (2) 中学校

1年間に30日以上欠席した長期欠席者数は1万1,997人で、理由別で見ると「不登校」が最も多く7,976人、次いで「病気」が2,537人となっています。

前年度と比べると、長期欠席者数は480人減少しており、理由別では「不登校」が27人減少、「病気」は90人減少しています。

また、「不登校」による長期欠席者数が全生徒数に占める割合は3.20%で、3年連続増加しています。



## 4 高等学校（全日制・定時制）の卒業後の状況

### （1）卒業生総数 ー卒業生総数は前年より増加ー

卒業生総数は7万3,852人で、前年より2,430人増加しています。

### （2）大学等進学者 ー進学率は過去最高ー

進学率は59.4%で、前年より1.1ポイント上昇し過去最高で、全国平均の54.5%よりも4.9ポイント上回っています。

また、進学者数は4万3,896人で、前年より2,430人減少しています。

なお、進学先別では、大学（学部）が3万9,077人（構成比89.0%）、短期大学（本科）が4,655人（同10.6%）となっています。

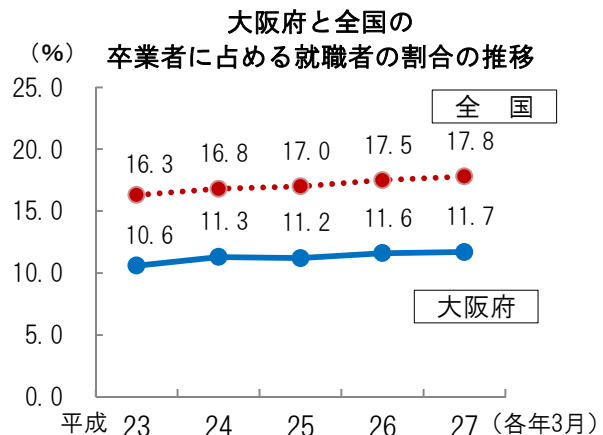
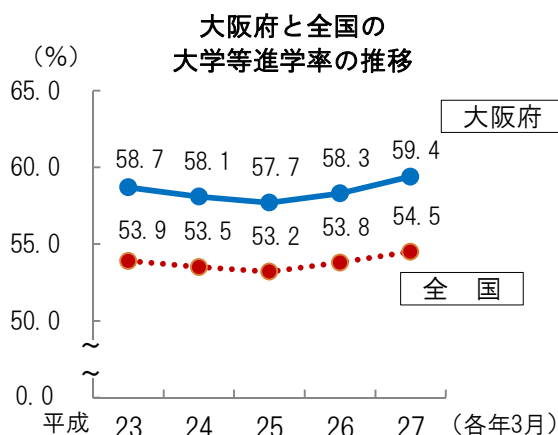
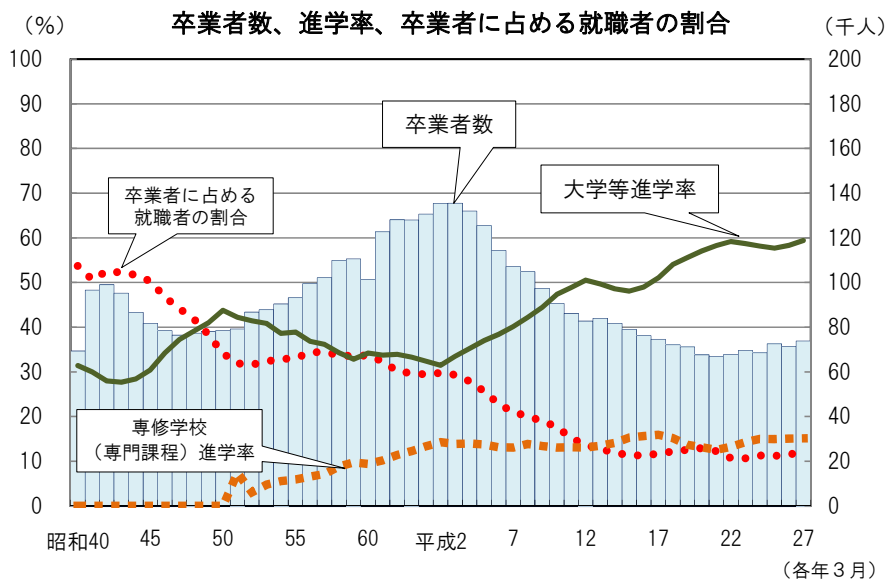
### （3）専修学校等進学者 ー専修学校は前年より増加し、各種学校は減少ー

専修学校（専門課程）進学者数は1万1,155人で、前年より387人増加、専修学校（一般課程）入学者数は750人で、前年より28人増加し、各種学校入学者は3,842人で前年より323人減少しています。

### （4）就職者 ー卒業生に占める就職者の割合は前年と同率ー

卒業生に占める就職者の割合は11.7%で、前年と同率で全国平均の17.8%より6.2ポイント下回っています。また、就職者総数は8,613人で、前年より317人増加しています。

なお本年度から「正規の職員等」と「正規の職員等でないもの」別に調査を行っており、「正規の職員等」は8,514人で、「正規の職員等でないもの」は99人となっています。



本年度から幼保連携型認定こども園が制度改正(注2)により、学校基本調査の調査対象に新たな学校種として追加されました。最近では待機児童の解消など子育て支援制度が大きな課題となっています。

今回は子育てに関連して、新制度による幼保連携型認定こども園にスポットを当てて紹介します。

## 幼保連携型認定こども園

### (1) 園数

大阪府は259園で全国で最も多い園数となっています。

#### 全国比較 (全国総数 1,943 園)

園数(注3)が多い都道府県順

都道府県名	園数(注3)
大阪府	259園
兵庫県	172園
青森県	121園
静岡県	110園
茨城県	94園

幼稚園数が多い都道府県順

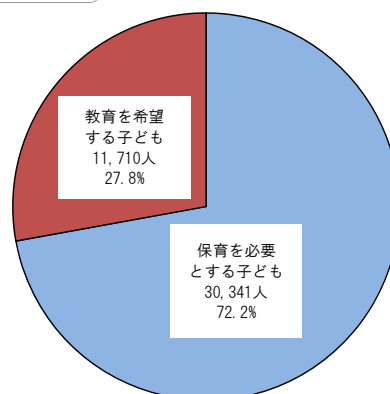
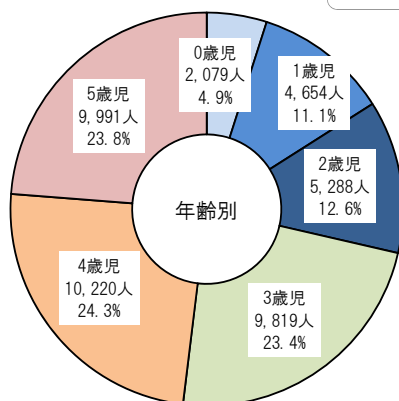
都道府県名	幼稚園数		園数(注3)
	平成27年度	対前年増減数	
東京都	1,010園	-13園	17園
大阪府	693園	-73園	259園
神奈川県	688園	-32園	40園
兵庫県	611園	-85園	172園
埼玉県	590園	-35園	32園

(注3)幼保連携型認定こども園数

### (2) 園児数

大阪府の園児数は、4万2,051人となり全国最多となっている。また年齢別では、4歳児1万220人が最も多く、次いで5歳児9,991人、3歳児9,819人となっています。なお認定別では、教育を希望する子どもが全体の27.8%、保育を必要とする子どもが72.2%を占めています。

総在園者 42,051 人



(注1)「不登校」とは

- ・何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者。(ただし「病気」や「経済的理由」を除く。)
- ・欠席状態が長期に継続している理由が、学校生活上の影響、あそび・非行、無気力、不安など情緒的混乱、意図的な拒否及びこれらの複合等である者。

(注2)「幼保連携型認定こども園」とは

教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。以下の機能を備え、認定基準を満たす施設は、都道府県等から認定こども園の認定を受けることができます。

1. 就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能  
(保護者が働いている、いないに関わらず受け入れて、教育・保育を一体的に行う機能)
2. 地域における子育て支援を行う機能  
(すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行う機能)  
その中でも幼保連携型は幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能をあわせ持つ単一の施設として、認定こども園としての機能を果たすタイプのことをいいます。(文部科学省・厚生労働省 幼保連携推進室 HP 出展)